

会場MAP

場所／竹の径周辺、第6向陽小学校



会場や周辺に駐車場はありません。
公共交通機関やシャトルバスをご利用ください。

駐輪場はコチラ



アクセス

■シャトルバス(無料) 午後4時～8時45分運行(約30分間隔)

- ▶1号車
阪急洛西口駅(西出口ロータリー)→向日回生病院
※18日(土)のみ午後1時45分から運行開始
- ▶2号車
向日市役所東向日別館→第6向陽小学校
- ▶3号車
乙訓総合庁舎→第6向陽小学校

※シャトルバスの定員は約25人です。満席でご乗車いただけない場合があります。
※交通状況により、予定している時間どおりに運行できない場合があります。
※各ルートの特時刻表や詳しい乗り場は、向日市観光協会ホームページからご確認ください。

■路線バス

- ▶JR京都線「桂川駅」
阪急京都線「洛西口駅」利用の場合
京都市バス、ヤサカバス「向日回生病院前」下車すぐ
- ▶JR京都線「向日町駅」
阪急京都線「東向日駅」利用の場合
阪急バス「東山」下車徒歩7分



▲最新情報は向日市観光協会ホームページをご確認ください。



特集

MUKO

令和7年(2025年)10月1日発行
広報むこう No.1217

竹の径・かぐやの夕べ … 2

令和6年度決算状況 …… 6

下水道使用料の基本料金半額を減免します……………	10
JR向日町駅の改札口が2階に変わります……………	11
くらしの情報……………	15
子育て支援情報……………	26
健康づくり情報……………	28
各種相談日程……………	29
図書館だより……………	30
スポーツフレンドシップ協定連載(サンガ編)……………	31

- 市役所への窓口来庁や電話でのお問い合わせは、平日午前8時30分～午後5時15分までです。電話は、各担当課の直通電話(または代表番号 ☎931-1111)にお掛けください。
※公民館やコミセンなどの公共施設は、各施設の開館時間内をお願いします。
- 市役所へのファクスはFAX 922-6587、郵便物は〒617-8665 向日市役所(住所不要)、電子メールは✉info@city.muko.lg.jpにお送りください。
※ファクス、郵便物、電子メールには、市役所のどこの課(担当課名)宛てかをお書きください。
- 参加費などの記載がないものは、無料でご参加いただけます。

☎=お問い合わせ HP=ホームページアドレス
FAX=ファクス ✉=電子メールアドレス

広報むこうは
市ホームページでご覧いただけます。

<https://www.city.muko.kyoto.jp/>

市公式SNSはQRコードからご覧ください。



【まちのうごき】(令和7年9月1日現在)
住民基本台帳人口
人口 55,894人 世帯数 25,845世帯
(男性 26,773人、女性 29,121人)
推計人口
人口 55,382人 世帯数 23,923世帯
(男性 26,305人、女性 29,077人)

10月18日(土)、19日(日)
午後5時30分～8時
※飲食エリアは午後4時から
※小雨決行

向日市の秋の一大イベント「竹の径・かぐやの夕べ」が今年も開催されます。
約4,000本の竹行灯による、幻想的で
幽玄な世界をお楽しみください。

☎向日市観光協会 事務局
☎070-1765-5398

竹の径・かぐやのタベ みどころエリアをご紹介します

飲食エリア

第6向陽小学校のグラウンドでは、たくさんの地元グルメを楽しめるマルシェを開催します。ぜひ、お楽しみください。

また、「竹の径・かぐやのタベ」と同時開催される「竹結びフェスタ」の飲食・

物販コーナーでは、京都西山の特産品を使ったメニューなどを販売します。



花灯路エリア

第6向陽小学校から竹の径へ向かう途中、たくさんの竹行灯が来場者の皆さまをお出迎えます。柔らかい灯をお楽しみください。



寺戸大塚古墳 エリア

花灯路エリアを抜けると、竹の径の入口に到着します。竹筒の中で揺れる「水ろうそく」が竹林や竹垣を優しく照らします。

竹の径を進んでいくと、西側に寺戸大塚古墳が登場します。竹行灯に彩られた古墳は圧巻です。



向日市・京都市
協働開催

竹結びフェスタ2025



▲詳しくはこちら

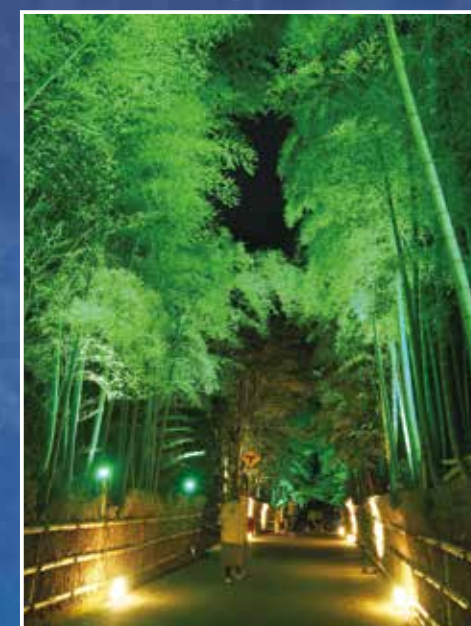
「竹の径・かぐやのタベ」に併せて、飲食・物販コーナーやステージ企画、ワークショップなどが楽しめる向日市・京都市協働イベント「竹結びフェスタ」が今年も開催されます。地域の特産品を使った料理や地域資源である「竹」を使ったワークショップなどをお楽しみください。

- 日時／10月18日(土)午後1時～7時30分
※19日(日)の開催はありません。
- 場所／京都市洛西竹林公園 子どもの広場
※駐車場はありません。
- 内容／飲食・物販コーナー、キッチンカー、ステージ企画、竹あそびエリア



イルミネーション エリア

京都市洛西竹林公園の「子どもの広場」を目印に道を曲がると、イルミネーションエリアが広がります。竹全体がライトに照らされ、竹行灯とはまた違う雰囲気を楽しむことができ、写真撮影にもぴったりです。



令和6年度の主な事業

歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり

- 史跡長岡宮跡大極殿東面回廊地区保全整備
- 物集女氏・物集女城跡に関する企画展
- 道路整備の推進
- JR向日町駅東口開設の推進



◀物集女氏・物集女城跡に関する企画展

歴史資料の展示や図録の発行、企画展関連事業として記念シンポジウムなどを開催しました。

人と暮らしに明るくやさしいまちづくり

- 公立保育所主食提供
- 公立保育所施設整備
- 未来の保育士支援
(保育士奨学金返還支援の拡充)
- 带状疱疹ワクチン接種費用助成
- 歯周疾患検診
- 健康ウォーキング
- ゼロカーボンの推進
- 食品ロス削減サービスの試験導入
- トイレカーの導入
- 水道管路の耐震化
- 水道料金の基本料金減免
- 小中学校体育館空調整備
- 第2向陽小学校改築
- 寺戸公民館整備
- 鶏冠井公民館改修



▲公立保育所主食提供

公立保育所の幼児クラスで主食提供を開始しました。



▲小中学校体育館空調整備

災害時には、避難所としても使用する小中学校の全体育館に空調設備を設置しました。



◀公立保育所施設整備

駐車スペースの整備(第6保育所)や防犯カメラの設置(全園)、ブラインドの設置(全園)などを行いました。

信頼と協働で市民の声が届くまちづくり

- 市ホームページリニューアル
- 第3次ふるさと向日市創生計画策定
- 自治体DXの推進
- 電子書籍サービス「どこでも図書館」



◀電子書籍サービス「どこでも図書館」

24時間いつでも、パソコンやスマートフォンを使って、本を読むことができる電子書籍サービスを開始しました。

一般会計の決算

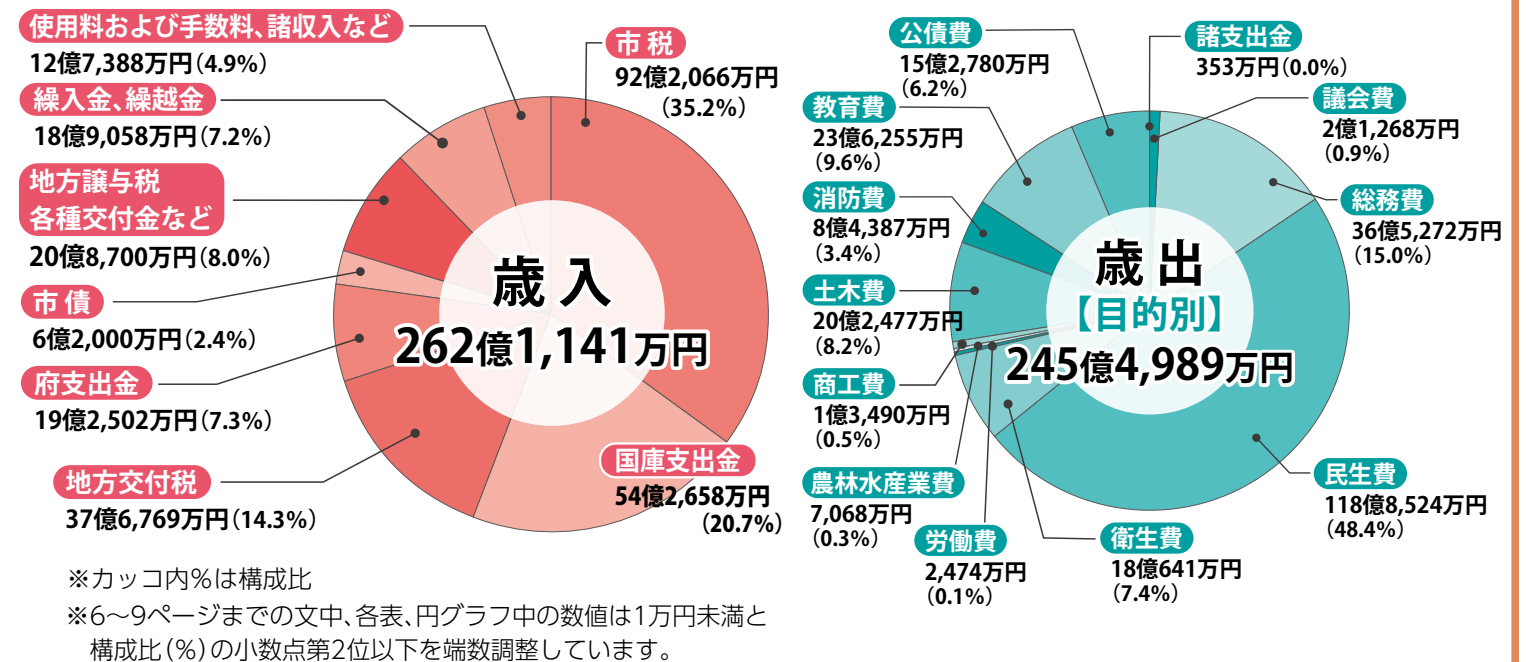
令和6年度の決算状況は、歳入262億1,141万円、歳出245億4,989万円、歳入歳出差引総額は16億6,152万円です。繰越金繰入金を除いた実質収支は15億6,481万円となりました。

歳入面では、分担金や負担金、市債などが減少した一方で、市税や、地方特例交付金、国庫支出金などが増加したため、総額で前年度比4.1%増となりました。

一方、歳出面では、衛生費が減少したものの、小中学校体育館空調設備の整備や市ホームページをリニューアルしたことに加え、障がい者自立支援給付費、新たな寺戸公民館整備に係る費用の増加などにより、総額で前年度比4.9%増でした。

なお、消費税率引き上げ分に係る地方消費税交付金は、全て社会保障施策に要する経費に充てています。

◎財政課 ☎874-1985



財政の健全化判断比率

令和6年度決算に基づく本市の各比率は次のとおりです。いずれの比率においても、財政・経営状況を改善する計画の策定を義務付けられる基準(財政状況が悪化していると考えられる基準)には該当していません。

■健全化判断比率

区分	向日市の比率	早期健全化基準
実質赤字比率	—	12.90%
連結実質赤字比率	—	17.90%
実質公債費比率	1.9%	25.0%
将来負担比率	—	350.0%

※健全化判断比率の実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率と資金不足比率の水道事業会計、公共下水道事業会計は、赤字額または資金不足がないため、「—」(該当なし)として表示しています。

■資金不足比率

特別会計の名称	向日市の比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0%
公共下水道事業会計	—	20.0%

特別会計と公営企業会計の決算 ※カッコ内％は構成比

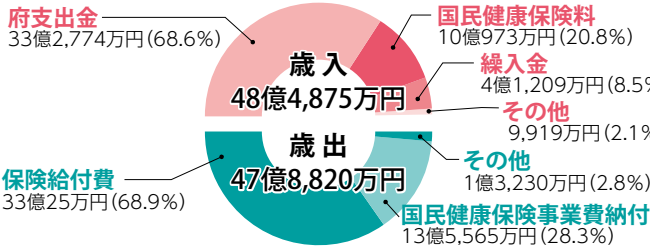


国民健康保険事業特別会計

☎医療保険課 ☎874-2793

国民健康保険は、国民皆保険制度に基づき、自営業の方や退職して職場の健康保険などをやめた方などが加入する医療保険制度です。

令和6年度の決算は、歳入総額が48億4,875万円で前年度比9.9％減、歳出総額が47億8,820万円で前年度比9.5％減となりました。

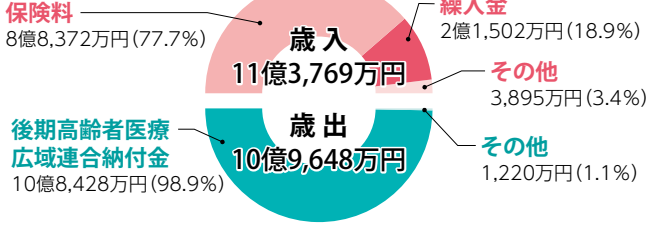


後期高齢者医療特別会計

☎医療保険課 ☎874-2798

75歳以上の方を対象とした後期高齢者医療制度における市町村事務の収支の決算です。

令和6年度の決算は、歳入総額が11億3,769万円で前年度比11.5％増、歳出総額が10億9,648万円で前年度比11.6％増となりました。

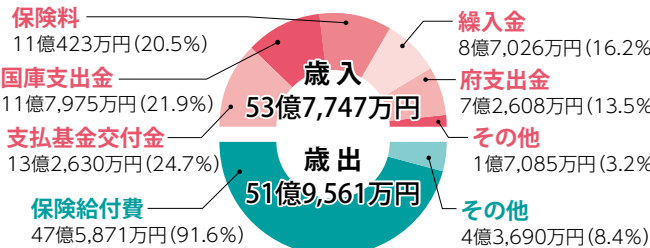


介護保険事業特別会計

☎高齢介護課 ☎874-2591

介護保険の被保険者で、要支援認定者や要介護認定者に対して、必要な給付を行うための特別会計です。

令和6年度の決算は、歳入総額が53億7,747万円で前年度比1.5％増、歳出総額が51億9,561万円で前年度比1.3％増となりました。



水道事業会計

☎公営企業課 ☎874-3870

令和6年度の決算では、収益的収入は、前年度比0.4％減の12億955万円(税抜き。以下同じ)で、収益的支出は、修繕費などの減により、前年度比0.5％減の11億8,113万円となり、純利益額は2,842万円となりました。

資本的収入は、企業債などの減により、前年度比11.0％減の3億2,285万円、資本的支出は、配水管布設費などの減により、23.2％減の4億8,688万円となりました。

■収益的収支…経営活動に伴う収支で、収入は主に水道料金、支出は受水費、人件費、修繕費、減価償却費などです。

区 分	決算額(税抜)
収 益 的 収 入	12億955万円
収 益 的 支 出	11億8,113万円

■資本的収支…水道施設の設備投資に伴う収支で、収入は工事負担金や企業債など、支出は建設改良費や企業債償還金などです。

区 分	決算額(税抜)
資 本 的 収 入	3億2,285万円
資 本 的 支 出	4億8,688万円

※資本的収支の不足額は、建設改良積立金などで補てんしました。

■実施した主な事業…鶏冠井町上古地区他基幹管路更新工事など

公共下水道事業会計 ☎公営企業課 ☎874-3870

令和6年度の決算では、収益的収入は、前年度比0.7％増の15億1,692万円、収益的支出は、前年度比0.7％増の15億1,692万円となり、純利益額は0円でした。

資本的収入は、企業債などの減により、前年度比30.1％減の4億2,709万円、資本的支出は、流域雨水建設費などの減により前年度比16.8％減の11億4,205万円となりました。

■収益的収支…経営活動に伴う収支で、収入は主に下水道使用料、一般会計からの繰入金など、支出は人件費、京都府流域下水道に係る負担金、減価償却費などです。

区 分	決算額(税抜)
収 益 的 収 入	15億1,692万円
収 益 的 支 出	15億1,692万円

■資本的収支…下水道施設の設備投資に伴う収支で、収入は企業債や一般会計からの繰入金など、支出は建設改良費や企業債償還金などです。

区 分	決算額(税抜)
資 本 的 収 入	4億2,709万円
資 本 的 支 出	11億4,205万円

※資本的収支の不足額は、損益勘定留保資金などで補てんしました。

一般会計決算を1か月の家計簿でイメージ



市の決算額は規模が大きく、そのままでは実感がわきにくいので、市の財政状況をより分かりやすくイメージできるよう、一般会計決算額を年収480万円の家計とみなし、1か月当たりの家計簿として表しました。

収入	決算上の項目<歳入>
月収(給料など)	14万5,807円
パート収入	4,282円
親からの仕送り	19万4,348円
貯金からの引出し	1,668円
借金(ローン)	9,804円
雑収入	1万5,863円
前月の残り	2万8,228円
収入の合計	40万円
市税 (92億2,066万円)	
分担金や負担金、使用料、手数料 (2億7,075万円)	
地方交付税、国・府支出金など (122億9,033万円)	
繰入金 (1億547万円)	
市債(市の借金) (6億2,000万円)	
財産収入、寄附金、諸収入 (10億314万円)	
繰越金 (17億8,511万円)	



支出	決算上の項目<歳出(性質別)>
食費	6万8,701円
医療費・養育費など	10万9,708円
借金返済	2万4,159円
光熱水費・通信費	4万5,471円
家の増改築・補修	2万1,606円
保険料など	2万3,404円
町内会費など	2万3,642円
子どもへの仕送り	3万4,458円
貯金への積み立て	2万2,649円
翌月への繰越	2万6,202円
支出の合計	40万円
人件費 (43億4,454万円)	市長や議員、職員などの給料など
扶助費 (69億3,782万円)	生活保護や児童手当、高齢者福祉など
公債費 (15億2,780万円)	市債の元金や利子の返済
物件費 (28億7,552万円)	光熱水費や消耗品費、施設の管理費など
普通建設事業費、維持補修費 (13億6,632万円)	道路や学校、公園などの施設の新設、増設、補修など
補助費など (14億8,005万円)	一部事務組合などへの負担金
補助費など、投資、出資金、貸付金 (14億9,506万円)	各団体の補助金など
繰出金 (21億7,909万円)	ほかの会計への支出
積立金 (14億3,227万円)	基金への積立て
歳入歳出差引額 (16億5,699万円)	

※令和6年度に実施した物価高騰対策事業費分を除いた額で表しています。

※収入は、所得税・市府民税や社会保険料を控除した額としています。

市民1人当たりの年間支出

年間支出／43万6,940円／人 貯金／12万9,527円／人 借金／27万9,760円／人

- 民生費 21万1,534円
市民生活の安定と児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉などの経費
- 総務費 6万5,011円
財産の維持管理、広報、統計、選挙、市民協働推進などの経費
- 教育費 4万2,049円
児童生徒の教育環境の向上や学校施設の管理など学校教育のための経費、生涯学習の推進や文化施設の運営など社会教育の経費
- 土木費 3万6,037円
道路、公園などの整備・管理、都市計画などまちづくりの経費
- 衛生費 3万2,151円
生活習慣病予防など健康対策、感染症予防、環境対策、ごみの収集など、市民の衛生的な生活を確保する経費
- 公債費 2万7,192円
市債の元金と利子の返済の経費
- 消防費 1万5,019円
防災や消防、救急業務の経費
- 商工費 2,401円
中小企業の育成などの商工や観光振興の経費
- 議会費 3,785円
議会の活動の経費
- 農林水産業費 1,258円
農業の振興などの経費
- 労働費 440円
勤労者住宅資金融資など勤労者支援の経費
- その他 63円